

## 会 議 録

1 会議名

平成29年度 第3回阿賀野市行政改革推進委員会

2 開催日時

平成29年9月29日（金） 午後1時30分から午後3時10分まで

3 開催場所

阿賀野市役所 別館3階 302会議室

4 出席者（傍聴者を除く。）の氏名（敬称略）

- ・出席：大淵委員長、市村職務代理、漆山委員、太田委員、小野里委員、小林委員、齋藤委員、関口委員、成川委員（欠席：菅井委員）  
（10人中9人出席）
- ・事務局：企画財政課（大橋課長補佐、石井係長、涌井主任）

5 議題（公開・非公開の別）

「阿賀野市事務事業の外部評価について（諮問）」に対する答申案について（公開）

6 非公開の理由

なし

7 傍聴者の数

0人

8 発言の内容

議題

「阿賀野市事務事業の外部評価について（諮問）」に対する答申案について（公開）

委員長：今日の議題としては、答申案についてということで、前回の事務事業評価で出た意見の取りまとめということになる。7事務事業のうち改善が3つ、継続4つという結果であったが、意見については別途資料でも配付させていただいた。今日取りまとめた内容を市長へ答申することとなるので、皆さんからご審議をお願いしたいと思う。

【気になる子処遇改善事業】

評価判定：改善（改善5、継続4）

委員長：（資料2別表、資料3に基づき、当日の意見について若干の振返りを行う。  
以降の事務事業についても進行方法同じ。）  
内容について、いかがか。他市では医師等の意見書を付けているところがあるということであったが、担当課としては、医師の判定を受けるといわゆる診断という結果になるから、そこはちょっとファジーにいききたいのだという話であった。ただ、判断基準については統一した取り扱いとなるようにという委員の意見もあったということで、付帯意見としてつけている。内容はこのままでよろしいか。意見等なければ、このとおりとする。もし後からでも、気になる点があれば発言願いたい。

【健康増進対策事業】

評価判定：継続（継続6、改善2、拡大・拡充1）

委員： 付帯意見の中で「予防検診」という言葉があるが、読む人にとって分かりやすい表現になればと思う。おおよそ検討はつくが、どんな項目があるのかと言われたら返答に窮する場合もある。

委員長： 意見として出ていたのは、何だったか。

事務局： 当日出ていたのは、ピロリ菌の話であった。

委員長： 具体的にそれを挙げるのもどうか。

委員： ピロリ菌自体、確かに胃がんの基にはなっているが、なければ絶対大丈夫かと言うと、逆にピロリ菌がいなくなったらアレルギーが増えたという話もある。だから一概には言えない。

委員： 予防検診という言葉でなくて「時代に合わせた検査項目の増加や追加が必要である」としてはどうか。

委員長： この言葉自体を削ってしまうと。そのほうがいいかもしれない。検査項目の増加や追加、追加の中にその予防検診も含めてという形。

委員： 内容はそんなに変わらない。

委員長： では、付帯意見の文言を「時代に合わせた検査項目の増加・追加も検討すべきである」と修正して、予防検診という言葉を削除することとしたい。

### 【健康推進員活動事業】

評価判定：継続（継続6、改善2、統合・縮小1）

委員長： 事業としては「継続」という判定。問題点としては、自治会によって健康づくりに対する意識の差があるということ。それから、健康推進員の活動自体を自治会に任せたいという意見と、逆に自治会のほうでも、健康推進員のなり手が少なく困っているというような意見も出ていた。内容については、いかがか。このほかに付け加えるべきことなど、何もなければ内容についてはこのとおりとする。

### 【消防団員活動費】

評価判定：継続（継続7、改善1、拡大・拡充1）

委員長： 消防団活動については、委員会としては非常に前向きというか、どちらかというところむしろ頑張っていたらいいという内容だったように感じている。女性消防団の活躍云々という意見もあったので、内容に追加したいと思う。

委員： 自治会から支出している協力金の話があったが。

委員長： 各自治会からの援助が出ているところもあるという話があったが、そこはちょっと違うかなという気がする。今回の評価は、あくまでも市から支出している活動費について、適切な使われ方がされているかどうかということになる。

委員： 費用弁償については、昔はもっと出ていたという話。ただ、この3千円という額が妥当かどうかということであれば、妥当なのかと思う。

委員長： 女性消防団については、どのような表現がよいか。

委員： 今後の活動に期待するとか、女性消防団をもっと増やすような。

委員長： では、文言については私と事務局で考えたいと思う。

### 【吉田東伍記念博物館運営事業】

評価判定：改善（改善6、継続3）

委員長： 吉田東伍記念博物館は、実際に施設も見ていただいて、委員としては改善すべきという意見が多かった。内容としては、PR不足と今後の施設の運営体制という部分。指定管理者制度の導入については、なかなか受け手が

いないという話であった。

委員： もっと吉田東伍の名を他の地域に広めてもらいたい意見があったと思う。  
そういう部分を積極的にやるよう鼓舞したらどうか。

委員長： 皆さん見て分かったとおり、何回も足しげく通うという施設ではなさそうである。

委員： どの施設でも、たとえば民俗資料館もそうだが、1回行くと2、3年は行かないと思う。

委員： 付帯意見に他の観光施設とタイアップと書いてあるが、確かに、今県外の人が一番来るのがヤスダヨーグルト。新潟市からも来ている人がたくさんいる。近くには孝順寺もあるし、あの近辺には施設がいくつかあるので、ポスターなんかを貼ったら、ついでに見て行く人もいると思う。

委員： ヤスダヨーグルトは平日でも人が絶えることがない。

委員： 観光バスも来ている。

委員長： そういう意味では、まさに他の観光施設とのタイアップが必要ということになる。やはり意見は改善。もう少し積極的なPRをしたらどうだという意見が多かったので、そのような内容でいきたいと思う。

#### 【天朝山公園維持管理事業】

##### 評価判定：改善（改善7、継続2）

委員長： この事務事業については、やはり改善という意見が多かったような気がする。そもそも天朝山自体が、史跡なのか、公園なのかという部分で、市の担当もどっちつかずなのだという話であった。

委員： ああいう施設は、やはりエリアを明確にして、ここは歴史エリア、子どもの遊ぶエリアと、きちっとしておかないと、なおさらこうになってしまう。

委員長： 天朝山については、意見がバラバラになるような気がする。自分たちが関わっていた時期、接していたときのイメージによって捉え方が違う。

委員： 今は瓢湖に白鳥公園ができたから、そちらに行く人が余計だが、それがないときは天朝山で結構子どもたちを遊ばせていた。だからそういう意味で本当に中途半端。遊具ができたから、近くの保育園幼稚園の子たちは行くとは思うが。

委員： 一番大事なのは雑草対策。

委員： 小さい子どもたちが遊んでいるので、蚊も心配。

委員： 駐車場は1台もないのか。

事務局： 4台くらいはある。

委員：孫もいるので、遊具が整備されたということで行ってみようかなと思うけれども、駐車場がないような話があったので。では少しはあると。

委員長：この事業は、やはり改善。内容については、今の委員の意見を整理したい。

### 【園芸振興推進事業】

評価判定：継続（継続8、休止・廃止1）

委員長：判定結果は「継続」であるが、この事務事業は農家でないと分かりにくい内容だったように思う。

事務局：平成30年は大きな転換期になる。ただ、生産調整は廃止されるけれどもそのままでは米価が下落するので、今また一生懸命、県・市町村で調整しましょうという話し合いをしている状況。

委員：今は一俵の米が1万2、3万円になっているが、それが減反しなくなった場合、おそらく8千円前後には落ちると思う。

委員長：落ちた場合、離農は進むか。

委員：今でも十分進んでいる。今はコンバインが壊れても新しく買う人はいない。1台700万～800万円かかるから、壊れた時点で来年から委託と。

委員長：そうかと言って、市が農家に対する支援を一切やらないと言えば、途端にパニックになるだろう。

委員長：答申内容については、このとおりで良いか。再度、気になる点については私と事務局で校正させていただきたいと思う。

委員長：言ったように、文言については若干校正させていただいて、来週中に市長に答申となる。答申内容については、これがそのまま市の事業予算に反映されるかという、すぐにといいことはないかもしれない。ただ、評価結果については広報やホームページにも掲載される。市の担当課も今後評価に対する対応をまとめて取り組みを進めることとなるので、よろしく願いたい。その他意見がなければ、以上で本日の会議を終了とする。

### 【 閉 会 】

#### 9 問い合わせ先

阿賀野市役所 総務部 企画財政課 企画係

TEL：0250-62-2510（内線2243）

E-mail：kikaku@city.agano.niigata.jp